

会 議 録

学 校 名	新座市立新座中学校			
会 議 の 名 称	令和 5 年度 第 6 回 学校運営協議会			
開 催 日 時	令和 6 年 3 月 1 9 日（火） 午前 ・午後 1 0 時 0 0 分から 午前 ・午後 0 時 0 0 分まで			
開 催 場 所	新座中学校 地域連携ルーム			
出 席 委 員	石橋 充美（委員長）	○	池田 雅昭（副委員長）	○
	吉田 純子	○	須田 邦彦	○
	長谷川 栄	○	船津 三樹男	○
	椎葉 法子	○	金子 文春	○
会 議 内 容	1 開会 2 挨拶（新座中学校長 金子 文春） （学校運営協議会委員長 石橋 充美） 3 協議 （1）令和 5 年度総括について →承認 ○資料④（コミュニティ・スクールにおける主な取組）を活用して、令和 5 年度の取組を総括した。 ○資料⑤（令和 6 年度年間行事計画）を活用して、令和 6 年度の取組の見通しを確認した。 （2）令和 6 年度学校経営方針について→承認 ○資料⑦（学校経営方針（案））を活用して、次年度の学校経営方針案について協議した。 ・現代の学校教育に求められているテーマや一年間の本校の課題が反映されており、資料のとおりで概ね良い。 ・内容が情報過多なため、職員への情報提供の仕方を工夫してもらいたい。 ・「学校は地域のものである」の理念から、運営協議会委員も責任・緊張感を持って協議に臨むべきである。 ・「学力向上」は学校の存在理由の第一義であり、この視点を重要視してもらいたい。 ・現代社会で「引きこもり」の問題が話題になっている。不登校の問題に重点的に取り組んでももらいたい。 （3）熟議及び情報交換 ○運営協議会委員として一年間の振り返りを行った。 ・生徒の人生において大きな節目となる中学校の学校運営に関われたことを嬉しく思う。			

会 議 内 容	・クラスでみんなが頑張る安心・安全の風土が醸成されている。 ・学校の内外が非常に落ち着いている。 ・生徒にとって職員室の敷居が高くない。安心感がある。 ・本校の校長OBとして、現在の新座中に関わっていることを嬉しく思う。 ・これからも運営委員として「地域の学校」をつくっていくことに尽力したい。 ・５年間関わりながら新座中が良くなっていくことが感じられた。 ・新座中で５０年前に卒業した私が先週来賓として卒業式に招かれた。感無量である。 ・学校が目指す方向をどう親に伝えていくかが私の使命である。 ・毎回の運営協議会での「熟議」の場がとても素晴らしかった。 4 諸連絡 令和６年度第１回学校運営協議会の日程検討 → 令和６年４月２２日（月）午前１０時００分から 5 閉会
会 議 資 料	①学校運営協議会次第 ②学校運営協議会委員名簿 ③学校運営協議会会議録（第５回） ④コミュニティ・スクールにおける主な取組 ⑤令和６年度年間行事計画 ⑥新座中だより（２・３月号、学校評価特別号） 【追加資料】 ⑦令和６年度 新座市立新座中学校 学校経営方針（案） ⑧新座中だより（学年末特別号） ⑨職員室だより（第１１・１２号）
公開・非公開の別	①,公開 ２,一部公開 ３,非公開 (傍聴者 ０人)
そ の 他 の 必 要 事 項	なし

文責（金子 文春）